■■■ Mac24電子カルテご利用のお客様へ ■■■

●6月改正レセプトプログラムをリリースします●

リリース後同期画面が表示されますので実行してください。
レセプトチェックソフトをお使いの場合は、同期後電算レセプト処理を実行してください。

■６月配布マスター（順次更新しておりますが、お急ぎの場合はご一報ください）

・6 月 13 日配布：医薬品マスター

新規：	76 件　一部抜粋	規格	薬価
622956001	ゾニサミドＯＤ錠５０ｍｇＴＲＥ「杏林」	錠	482
621567605	コデインリン酸塩錠５ｍｇ「ＶＴＲＳ」	錠	11.7
622954201	イルアミクス配合錠ＬＤ「ダイト」	錠	19.6
変更：	4 件	規格	点数
622843301	ノベルジン顆粒５％	g	460.8
622911101	ケレンディア錠１０ｍｇ	錠	143.9
622911201	ケレンディア錠２０ｍｇ	錠	205.8
628785401	ラゲブリオカプセル２００ｍｇ	カプセル	2164.9

・6 月 14 日配布：一般名マスター　医薬品マスター適用後一般名マスター更新を実施します

・6 月 21 日配布：診療行為マスター

変更：	29 件　一部抜粋	診療	点数
113041710	生活習慣病管理料１（脂質異常症を主病）	管理	610
113041810	生活習慣病管理料１（高血圧症を主病）	管理	660
113041910	生活習慣病管理料１（糖尿病を主病）	管理	760
113707110	生活習慣病管理料２	管理	333
180066370	リハビリテーションデータ提出加算	その他	50

■■■ 医療機関が行うべきセキュリティ対策 ■■■

インターネットへの接続を避けるのは現代において困難ですし、IT システムを一切使用しないのは業務効率が大幅に落ちるなどマイナス面が大きいですよね。各医療機関でセキュリティ対策を講じて、サイバー攻撃に備えましょう。

■情報セキュリティに対する考え方

医療機関は医療を提供する施設ですので、社会的役割・社会的な責任が大きいと考えられています。そんな医療機関がサイバー攻撃を受けてしまうと、最悪の場合、医療の提供ができない事態に追いつめられる恐れがあります。
サイバー攻撃も年々巧妙化・多様化しており、ベンダー側が安全性の高いシステムを提供することだけでなく、医療機関側も適切な管理・運用に対する高い意識を持つことが求められています。

■セキュリティに対する教育の実施

サイバー攻撃の被害を受けない、被害を拡大させないためには、職員一人ひとりがセキュリティリスクに対する意識を持って行動することがとても大事です。
セキュリティレベルの高いシステムを導入したとしても、職員が誤った行動をしていてはウイルス感染を防ぐことが難しいです。そこで組織全体で最低限気をつけるべきことを全員に知ってもらいましょう。例えば「患者情報を個人のパソコンに保存しない」「外出先でフリーWi-Fi を使用しない」**「不審なメールに記載されている URL にアクセスしない」「不審な添付ファイルを開かない」**といった基礎的な対策は全員が理解しましょう。

■技術的な対策

医療機関で使用する PC やタブレット、ネットワーク機器などにも OS やソフトウェアがインストールされています。
使用する機器のバージョンが古ければ、脆弱性を狙った攻撃にさらされやすくなります。
常に最新のバージョンへアップデートするとともに、セキュリティソフトの導入、ファイアウォールの最適化が必要です。
また、不正アクセスやマルウェア感染によりデータ消去や改ざんを受けた時に備え、バックアップデータの保管も大切です。**保管はカルテサーバー以外の記憶装置が必要です。**お問合せはマクロスジャパンへ 03-3666-7171

参考文献：パナソニック EW ネットワークス HP
https://panasonic.co.jp/ew/pewnw/solution/column/security/016.html
参考文献：ソフォスホワイトペーパー「医療業界のランサムウェアの現状 2023 年版」
https://sophos.axisjp.co.jp/topics/20959/

株式会社　マクロスジャパン メディカル事業部
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 10-16 MYARK 日本橋ビル 8F
TEL：03-3666-6767（代）　03-3666-7171（サポート専用）
FAX：03-3666-6711　E-mail：support@macros.co.jp
Web site：https://macros.co.jp